



2024年7月23日

各報道機関 御中

宮崎県人会世界大会での偶然が紡いだ素敵なお縁 ～ ホーチミン市宮崎県人会長が急遽来日して学生に講義 ～

この度、地域資源創成学部専門科目「地域経営論」（担当：根岸裕孝教授、対象：地域資源創成学部3年）において、ホーチミン市宮崎県人会長である中原由棟氏が学生に講義を行うこととなりましたのでお知らせします。

この偶然の縁は、2023年10月に開催された宮崎県人会世界大会に遡ります。その時に中原氏が霧島酒造株式会社の子会社であるベトナム担当者となり、その担当者がベトナム出張に来るタイミングに合わせて、2024年6月にホーチミン市内で宮崎県人会を開催しました。そして偶然にも、その会場である飲食店にて食事をしていた根岸教授とそのゼミに所属する学生と出会い、会に参加いただいたことが、今回の講義を行うことにつながりました。

今回の講義では、「国境を超える宮崎の地方創生戦略 ～ベトナムを事例にして～（仮）」と題して、農林水産省でのキャリアを持つ中原氏が特別講師を務めます。現在は、ベトナム最大の経済都市ホーチミンにある世界4大会計事務所の1つにて勤める中原氏が、学生に対して、経済成長が著しいベトナムの概況、ベトナムから出来る宮崎創生をプレゼンし、ディスカッションも交えながら国際的な視点から海外からできる地方創生等について考えてもらいます。

当初はオンライン形式での講義を考えていましたが、対面で熱い想いを届けたいとの中原氏の意向で、この講義のために帰国していただくこととなりました。今や国境を越えたつながりが、学生による地方創生への取り組みを生むきっかけとなり、宮崎とベトナムと言う異なる土地が共鳴し合うことで、地域の枠を超えた新たな価値が生まれることを期待しておりますので、当日の様子を取材していただき、記事として取り上げていただけたら幸いに存じます。

記

○日時：令和6年7月30日(火) 13:30-15:00のうち冒頭1時間(13:30～14:30)

○場所：宮崎大学教育学部講義棟L202 教室

【問合せ先】

地域資源創成学部教授 根岸裕孝

TEL:0985-58-7480

E-mail: negish@cc.miyazaki-u.ac.jp

ホーチミン市宮崎県人会長 中原由棟

E-mail: yoshimunenakahara@kpmg.com.vn

【発信元】

企画総務部総務広報課

TEL:0985-58-7114

E-mail: kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp

プレゼンタープロフィール 中原由棟(なかはら よしむね)

- 1991 年生まれ。幼少期の一部を海外で過ごし、イギリスなどの英語圏や台湾へ留学。英語、中国語を操るトリリンガル。
- 2018 年4月、東京大学大学院在学中に農林水産省へ入省。卸売市場や関税等に関する法令の制定・改正業務のほか、日英 EPA や RCEP などの大型経済連携協定の政府間交渉に携わった後、国連食料システムサミットの成功にも貢献した。その後、農林水産業の DX 化総合戦略を推進し、日本の農林水産業の発展に貢献した。
- 2022 年9月、世界4大会計事務所の一つ、KPMG ベトナムに入社し、ベトナム最大の経済都市ホーチミンを拠点に、日系企業の進出支援と現地での事業展開支援に注力している。
- プライベートでは、「ホーチミン市宮崎県人会」を 2023 年4月に設立し、会長として宮崎県人同士の親睦や交流を深める活動を行っている。さらに、JICA などの支援を受けて、ベトナム南部初の農林水産業・食品産業に特化したビジネスプラットフォーム「ホーチミン農林水産業・食品産業の会」を 2024 年2月に設立。同プラットフォームはベトナム最大の規模に成長しつつあり、日ベトナム間の国際交流や経済発展に寄与している。
- 趣味は、韓国ドラマ鑑賞(歴にして 20 年以上。韓国留学経験あり。)及び海外旅行(渡航先数:44 カ国・地域(2024 年7月現在))



△写真はホーチミン市内で開催した宮崎県人会にて(2024 年 6 月)